

## 犬猫の健康管理について

動物は、言葉をしゃべることができません。動物が病気になったときに気づくためには、日頃からきちんと世話をし、運動、ウンチやおしっこ、食欲など状態をしっかりと見てあげてあげする必要があります。

様子がおかしいと気づいたときには、何がおかしいのか良く観察してください。そして、素人判断はせずに動物病院に連れて行き、獣医師の診察を受けましょう。

また、病気になって初めて病院に行くのではなく、普段から健康チェックもかねて病院を受診し獣医師に見てもらいましょう。動物の健康を守ってあげられるのは、飼い主であるあなただけです。

健康であるかどうかの目安として、次の表を参考にしてください。



©フリーメディカルイラスト図鑑

### 動物の健康管理，健康チェック表

ポイント	良い状態	悪い状態
元 気	あり	なし
食 欲	おう盛	減退もしくはなし、水を頻繁に飲む
鼻	湿っている (寝ているときは乾いている)	乾いている、鼻汁が出ている
目	澄んでいる	にごり、充血、目やにがある
□ 内 色	くちびる、歯ぐきの血色がよい	白っぽい、青白い
□ 臭	悪臭がない	魚の腐ったようなにおい、涎が出る
腹 部	適度な張り	腹がふくれる、急にやせる
排 便	適度な硬さで茶色	下痢、便秘、血便、寄生虫、茶色以外の色
尿	澄んでいる	頻回排尿、にごり、血尿、異臭
皮 毛	つやがある	つやがなくパサパサ、脱毛
皮 膚	弾力がありつやがある	つやがなく、ガサガサ、かゆがる